平成 28 年３月 29 日

各　　位

会　社　名　株式会社スマートバリュー
代 表 者 名　代表取締役社長　　渋　谷　　順
（コード番号：9417）
問い合わせ先　取締役経営管理管掌　田　中　　健　作
TEL. 06-6448-1711

市民との協働による子育て支援スマートフォンアプリの構築
～山口県岩国市における子育てアプリ導入業務のご紹介～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪市西区、代表取締役社長：渋谷　順、以下、当社）は、山口県岩国市の実施した「岩国市子育て支援アプリ導入業務」において、市民、自治体、事業者の協働によるワークショップ（注１）にて議論を深め、市民利便性の高い機能を実装した子育て支援スマートフォンアプリ「いわくに子育てアプリ」を構築いたしましたので、お知らせいたします。

１．取り組みの概要

山口県岩国市では、「岩国市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にて“若い世代に選ばれるまち”を掲げ、行政情報の積極的な発信などにより市民の市政に対する関心や理解を深めるとともに、市民が市政運営に参画できる仕組みづくりを進められています。

今般、“結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり”を目的に、子育て支援施設などを利用する市民の声を施策に活かし、スマートフォンアプリという市民に身近なかたちで実現しました。

２．サービスの特徴

当社は、市の委託を受け、スマートフォンアプリの構築とその後の運用を、当社の地域情報クラウドプラットフォームである“ＳＭＡＲＴ　Ｌ－Ｇｏｖ（注２）によって実現、サービス開発にあたっては、市民参加によるワークショップを複数回開催し、利用者となる子育て世代の市民の意見を開発に活かしました。

機能面では、市の子育てイベントなどの他に個人の予定を登録できるカレンダーや、子どもの予防接種の予定などがひと目でわかる予防接種スケジュール帳、“やまぐち医療情報ネット”とリンクした、休日・夜間の医療機関の案内など、市のアイデアに子育て世代のアイデアが加わり、市民視点で子育てに役立つコンテンツと機能で構成されています。

また、地域特性を活かした、子育て世代に受け入れられやすいデザインや、母子手帳の交付にあわせてアプリの紹介チラシを配布し、ダウンロードを促すアイデアなども、協働の成果のひとつです。

３．今後の展開

スマートフォンの機能を十分に活かし、地域を挙げて子育てを応援していくために、例えばプッシュ機能を活用した不審者情報の配信や、子育てに関するＱ＆Ａなど、同市では、住民にとって必要な情報が、職員にとって効率的な方法で提供できるよう、今後とも機能の充実と利便性の向上に向けて取り組まれる予定です。

なお、アプリの配信に先立って、本日行われた同市の市長定例記者会見において、福田良彦市長から、アプリの機能が実演を交えて紹介されました。

このような動きは各地域で進められており、当社は、地域と協働する事業活動を通じ、ＩＣＴを利活用した実態的な地域課題の解決に向けた取り組みを継続してまいります。

（注１）ワークショップ

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所（本社：京都府京都市、代表取締役：藤原　壮督）が、市からの委託を受けてワークショップ全体のコーディネートを担当し、当社は機能面及びデザイン面を含むアプリ全体の企画を担当した。

保護者や子育て支援活動をされている市民とのミーティングを複数回実施し、機能、デザインなどの企画、開発、機能検証等を実施した。

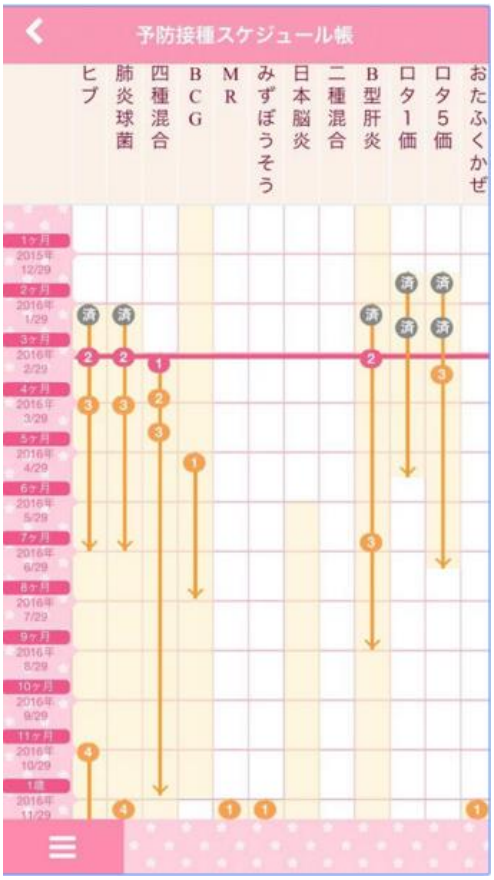
（注２）ＳＭＡＲＴ　Ｌ－Ｇｏｖ（スマートエルガブ）

地域の様々な課題を解決するためのクラウドプラットフォーム。ホームページを中心とした情報提供、緊急情報の迅速な伝達、オープンデータの公開、スマートフォンアプリによるひとりひとりへの情報提供など、当社の豊富なノウハウに基づく様々なアプリケーション機能の組み合わせにより、地域の課題に応じたサービス提供を実現する。

（アプリ画面イメージ）

■山口県岩国市「いわくに子育てアプリ」





以　上

【お問い合わせ先】経営管理 Division　戦略 IR グループ
TEL:　06-6448-1711